

WELLDO

快適生活情報誌 ウェルドウ

SPRING-2013 Vol.26

feature 特集

森を知る——。森に遊ぶ——。森と暮らす——。

森の時間 JAPAN × SCANDINAVIA

我が家の快適日和

Living inspection

陽光溢れるやさしい木の風合い
シンプルモダンの心地いい住まい。

Sunny & Harmoniously ※神奈川県 〇邸

悦楽時間の住人

第23話 インタプリター 田畑 伊織さん

WELLDO Check!!

早めの予防対策・早期駆除で
住まいをシロアリから守る!

Weekend Hiking Spring 週末ハイキング案内

笠取山・唐松尾山・西御殿岩

北欧スイーツキッチン

北欧の美味しいお菓子 レフセ

Information ※ひろげたい。快適な暮らし——
春・夏のご紹介キャンペーン!

Exhibition ※ピカソと並ぶ20世紀の巨匠。没後アジア初の回顧展
フランス・ベーコン展

Present ※小振りでちょっと深めのサイズだから、使い方も自由自在——
Hacoaのモダンな木の重箱Ju-Baco(2段)を
3名様にプレゼント!

Made for your life

JUTEC HOME

Primeval Forest

日本の原生林

日本にもわずかしが残されていない原生林。それでも多様な植生に恵まれた日本は、様々な森に出会うことができます。

●綾(宮崎) 照葉樹
大森岳の南東とその周辺に広がる貴重な照葉樹の森。照葉樹の原生林としては国内最大規模で、国内に自生する高木の照葉樹のほぼすべてを見ることができる。

●奄美大島・金作原(鹿児島)
日本を代表する暖地性照葉樹林でイタシ、イシ、タブノキやヒカゲヘゴなどのシダ類も多い。アマミクロウサギをはじめ、多くの貴重な野生生物が生息している。

●山原(沖縄)
スタイ・イシュ・タブノキ・ガジュマル

●西表島(沖縄)
海岸部はマングローブ。内陸部には暖地性広葉樹のイタシ、ウラシロガシ、熱帯性のミモチシダ、ニッパヤシに覆われ、イリオモテマツコをはじめ多くの固有種を育んでいる。

●祖母山系(大分・宮崎)
祖母山から大崩山にわたる一帯には今も手付かずの自然が残され、ウラシロガシ、モミ、ツガ、ミズナラ、ブナ、カエデなど、照葉樹から落葉広葉樹へ、典型的な垂直分布がみられる。

●九重黒岳(大分)
ブナ・カエデ・モミツガ・ケヤキ
●立花山(福岡)
クスノキ

●稲尾岳(鹿児島)
イスノキ・ウラシロガシ

●笹ヶ峰(愛媛)
シコクシラベ・ブナ

●比婆山(広島)
ブナ

●芦生(京都)
ブナ・トチ・スギ

●屋久島(鹿児島)
日本有数の多雨地帯で、山岳域は積雪も多い。温帯から亜寒帯の多様な植生に恵まれ、海岸部にはアコウ・ガジュマルなどの常緑広葉樹。標高1000mに於いて、シイ、カンナなどの暖帯林。標高1600mに於いて屋久杉、モミなどの温帯林が広がる。樹齢2000年を超える巨木も多い。1993年に世界自然遺産登録。

●佐渡(新潟)
苔むした太古の森には樹高40m・幹周8m・樹齢500年を数えめとした杉の巨木が多い。

●知床(北海道)
ハイマツ、エゾマツトマツ・ミズナラなど北の原生林は、野生生物の宝庫でもある。2005年に世界自然遺産登録。

●利根川源流部(群馬)
ブナ・ミヤマナラ

●伯耆大山(鳥取)
ブナ・ミズナラ

●葛根田川源流部(岩手)
ブナ・オシラビン
●早池峰山(岩手)
ブナ・アカエゾマツ
●和賀山塊(秋田・岩手)
ブナ・ヒバ

●大佐飛山地(栃木)
ブナ・オシラビン

●大井川源流部(静岡)
南アルプス南部の大井川源流域はコメツガ、シラビノ、トウヒの原生林に覆われ、ハイマツの世界最南端自生地、ライチョウの生息南限にあたり、野生哺乳類の生息密度が高い。こども貴重とされている。

●大台ヶ原(奈良・三重)
年間5000mmに達する日本で最も降水量の多い地域で、ブナ・トウヒの深い原生林が広がる。苔むした森、水量豊富な溪流、トウヒの日本南限自生地にあたる。

●那智(和歌山)
ウラシロガシ、シイ、イスノキなどの暖地性照葉樹に広葉樹や針葉樹が混在する本州屈指の混交林。

●十勝川源流部(北海道)
大雪山山系トマツ山脈の南に端を発する十勝川の源流域は、エゾマツ・ダケカンパトマツなどの大規模な針葉樹林が広がる。

●白神山地(青森・秋田)
青森県から秋田県にまたがる標高1000m前後の山塊で、ブナ原生林としては世界最大規模を誇る。樹齢400年を超えるブナの老木をはじめ、カツラ、ハリヤリ、ミズナラ、サワグルミなどの大木も多く、野生動物の貴重な生息地でもある。1993年に世界自然遺産登録。

●北ハケ岳・白駒池(長野)
北ハケ岳・白駒池周辺はシラビン、トウヒ、コメツガの広大な原生林で、貴重な若木の森でもある。また、綿枯山では綿枯れ現象、綿枯の立ち枯れ現象も見られる。

●世界で有数の森林率を誇る日本と北欧(国土面積に占める森林面積の割合)

●世界平均 31.0%
●日本 68.5%
●フィンランド 72.9%
●スウェーデン 68.7%
●ノルウェー 33.0%
●デンマーク 10.7%

●森林率で世界のトップを占めるフィンランド、スウェーデン、日本。ちなみに東京都の森林率は36.4%と意外に高い。

●原生林と人工林
森林を成り立ちから3つに分けると

●原生林
ほとんど人の手が加えられていない原始の状態を留めた森。

●自然林
山火事、伐採など、人の手は加えられているが自然の力で再生している森林。雑木林。里山など。

●人工林
植林地など、管理されている森。

●日本の森林構成
その他6% (竹林・無立木地など)
原生林 11%
人工林 41%
自然林 42%

●ケヤキ(ニレ科)
本州・四国・九州に広く分布し、樹高は30mにも達する。美しい木目と堅く狂いが少ない材質で、建築材から家具・楽器・漆器など広く利用されている。街路樹やシンボルツリーとして街中でも多く見られ、馴染み深い木のひとつ。

●スダジイ(ブナ科)
カシとともに暖地性照葉樹林を代表する樹種。佐渡・福島・波照間島に分布。樹高15~20m。木炭やシイタケ栽培のボダ木に利用され、堅果・どんぐりはアケ抜きを必要とせず、古来より食用にされてきた。

●クスノキ(クスノキ科)
東海~九州にかけて広く分布し、樹高40m・幹周り10mを超える巨樹も珍しくない。古代は舟材として利用され、人々の信仰の対象にされている。神木も多い。鹿児島県の蒲生のクスは、樹高30メートル・地上1.3mの幹周24.2m・根回り33.5m・樹齢約1500年で日本最大の巨木とされている。

●ヨーロッパバーチ
ヨーロッパに広く分布する白樺で、樹高20m前後。軽さと強度があり、緻密な木肌は艶があり美しい。ため建築材、家具材として使用される。フィンランドを代表する樹種で、木材はもちろん樹皮・樹液・葉材まで利用され、人々の暮らしに欠かせない大切な木である。

●ヨーロッパパイン
ヨーロッパパイン(マツ科)
樹高25~40mで、北欧に自生する唯一のマツ。建築材、合板、パルプなど利用価値が高い。フィンランドではかつて防腐剤、薬、香り付けなどに木屑が利用されていた。

●ヨーロッパオーク
デンマーク・ノルウェー南部沿岸、スウェーデン南部に分布。樹高25~35m。鳥類や昆虫の生息に重要な役割を果たしている。顕著な木目と硬い木質は、建築材、家具、ウイスキー・ワインの樽材などに利用されている。デンマーク・イエアスプリスにはKongeager(王のオーク)と呼ばれる樹齢1500年の古木がある。

●ユークラチク
ユークラチク(ヤナギ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●シラビン
シラビン(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●トウヒ
トウヒ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ヒバ
ヒバ(ヒノキ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●オシラビン
オシラビン(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●アカエゾマツ
アカエゾマツ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミヤマナラ
ミヤマナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ブナ
ブナ(ブナ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カシ
カシ(カシ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

●ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

森の主役たちをご紹介!
木の履歴書

日本と北欧では、森の役者たちも、その顔ぶれが随分と異なります。そこで代表的な森の主役たちをざっと、ご紹介しましょう。

シラビン(マツ科)
1,500m~2,500mの亜高山帯に分布する常緑針葉樹。山岳の自然景観を担い、樹高は最大35m。近頃、四国の固有種のシコクシラベ、日本海側の多雪地に分布するオオシラビン、アオモリトマツがある。

カラマツ(マツ科)
樹高20~40mの珍しい、落葉針葉樹で日本の固有種。東北部~中部地方の亜高山帯~高山帯に分布し、黄金色の紅葉が美しい。荒地でも成長が速いため、戦後大規模な植林が行われた。木目は独特の味わいを持つ。

ケヤキ(ニレ科)
本州~四国・九州に広く分布し、樹高は30mにも達する。美しい木目と堅く狂いが少ない材質で、建築材から家具・楽器・漆器など広く利用されている。街路樹やシンボルツリーとして街中でも多く見られ、馴染み深い木のひとつ。

スダジイ(ブナ科)
カシとともに暖地性照葉樹林を代表する樹種。佐渡・福島・波照間島に分布。樹高15~20m。木炭やシイタケ栽培のボダ木に利用され、堅果・どんぐりはアケ抜きを必要とせず、古来より食用にされてきた。

クスノキ(クスノキ科)
東海~九州にかけて広く分布し、樹高40m・幹周り10mを超える巨樹も珍しくない。古代は舟材として利用され、人々の信仰の対象にされている。神木も多い。鹿児島県の蒲生のクスは、樹高30メートル・地上1.3mの幹周24.2m・根回り33.5m・樹齢約1500年で日本最大の巨木とされている。

ヨーロッパバーチ
ヨーロッパに広く分布する白樺で、樹高20m前後。軽さと強度があり、緻密な木肌は艶があり美しい。ため建築材、家具材として使用される。フィンランドを代表する樹種で、木材はもちろん樹皮・樹液・葉材まで利用され、人々の暮らしに欠かせない大切な木である。

ヨーロッパパイン
ヨーロッパパイン(マツ科)
樹高25~40mで、北欧に自生する唯一のマツ。建築材、合板、パルプなど利用価値が高い。フィンランドではかつて防腐剤、薬、香り付けなどに木屑が利用されていた。

ヨーロッパオーク
デンマーク・ノルウェー南部沿岸、スウェーデン南部に分布。樹高25~35m。鳥類や昆虫の生息に重要な役割を果たしている。顕著な木目と硬い木質は、建築材、家具、ウイスキー・ワインの樽材などに利用されている。デンマーク・イエアスプリスにはKongeager(王のオーク)と呼ばれる樹齢1500年の古木がある。

ユークラチク
ユークラチク(ヤナギ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ミズナラ
ミズナラ(ナラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

サワグルミ
サワグルミ(ミカン科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

カツラ
カツラ(カツラ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ハリヤリ
ハリヤリ(マツ科)
樹高10~15m。葉は狭長で、花は小さく、果実は小さな球状。木材は軽くて柔らかく、繊維が細かく、加工しやすい。古来より舟材、家具材、薪として利用されている。

ブナ(ブナ科)
温帯性落葉広葉樹林の主要構成樹。北海道南部・鹿児島に分布し、樹高30m。照葉樹と針葉樹の中間を成す。木へんに無で「樺」つまり利用価値のない木というところが幸いして、ブナには長い間人の手が入らなかった。しかし戦後は大規模に伐採され、白神山地など、人の踏み入らない山奥に残された森は希少な。緑のダムとも呼ばれ、動植物の貴重な生息地にもなっている。

ミズナラ(ブナ科)
北海道~鹿児島まで広く分布し、樹高は最大35mにも達する。はつきりとした木目が味わい深い表情を与え、建築材から高級家具の材料、ウイスキーの熟成樽にも利用されている。

シラビン(マツ科)
1,500m~2,500mの亜高山帯に分布する常緑針葉樹。山岳の自然景観を担い、樹高は最大35m。近頃、四国の固有種のシコクシラベ、日本海側の多雪地に分布するオオシラビン、アオモリトマツがある。

カラマツ(マツ科)
樹高20~40mの珍しい、落葉針葉樹で日本の固有種。東北部~中部地方の亜高山帯~高山帯に分布し、黄金色の紅葉が美しい。荒地でも成長が速いため、戦後大規模な植林が行われた。木目は独特の味わいを持つ。

ケヤキ(ニレ科)
本州~四国・九州に広く分布し、樹高は30mにも達する。美しい木目と堅く狂いが少ない材質で、建築材から家具・楽器・漆器など広く利用されている。街路樹やシンボルツリーとして

我が家の快適日和

Living inspection

日光溢れるやさしい木の風合い
シンプルモダンの心地いい住まい。

アーリーアメリカン調のシンプルな外観。
ナチュラルな木質感に抱かれた
北欧テイストの室内空間は、
効果的な窓の配置によって
自然光を上手に取り込み
採光にも優れている。
やさしい色調とスタイルの融合は
空間全体の調和とひろがりを感じさせ
穏やかな心地よさへと誘う。

Sunny & Harmoniously

神奈川県 O邸

充足感に満たされる
高い機能性と快適性。

木製3層ガラスサッシと遮熱性能、そして蓄熱式温
水床暖房——その快適性を実感したことがきか
けで、Oさんの住まいづくりは始まった。冬の断熱
性能は、今や住まいづくりの基本ともなっているが、
暑い日本の夏、そんな高温多湿の気候風土も充
分考慮された遮熱性能にも納得させられたとい
う。蓄熱式温水床暖房は、朝夕2時間程度の稼働で、
真冬でも一日中、快適に過ごせるそう。気密性・
断熱性に優れた構造なので、一年を通して冷暖
房コストも低く抑えられる。住まう人にやさしいだけ
でなく、環境にもやさしい住まいだ。

ゆったりとしたトイレはマリメッコの大胆な花柄のファブリックが印象的。

勾配天井を活かした吹き抜けの開放的な2階寝室。
現しの梁や天井のバイン材が木の風合いを演出。



高気密・高断熱のスウェーデン製木製3層ガラスサッシと玄関ドア。



天井高2.7mのリビング・ダイニングは、白い壁面にマッチしたホワイトステインの窓。柔らかな自然光で明るい開放感に満たされている。
1階全面に設置された蓄熱式温水床暖房で家全体が暖かい。

アーリーアメリカン+北欧
スタイルの融合と絶妙な調和。

外観は白いラップサイディングに、グリーンをアクセ
ントにしたアーリーアメリカンスタイル。室内は木肌
をふんだんに活かしたナチュラルな北欧スタイル。
異なるデザインでありながら、まったく違和感なく、
むしろ全体が見事に調和している印象だ。旗竿地
という敷地環境にあっても、開口部を可能な限り
広くとることによって、明るく開放的な空間に仕上
げられた。また、細部にいたるまで、色調に統一感
をもたせることで、全体がシンプルで上品なイメ
ージでまとまった印象だ。上質感に包まれたやさしい
空間は機能性と相まって、ほんとうに心地いい住
まいが完成した。

迅速で柔軟、そして的確。
住まいづくりを支える信頼感。

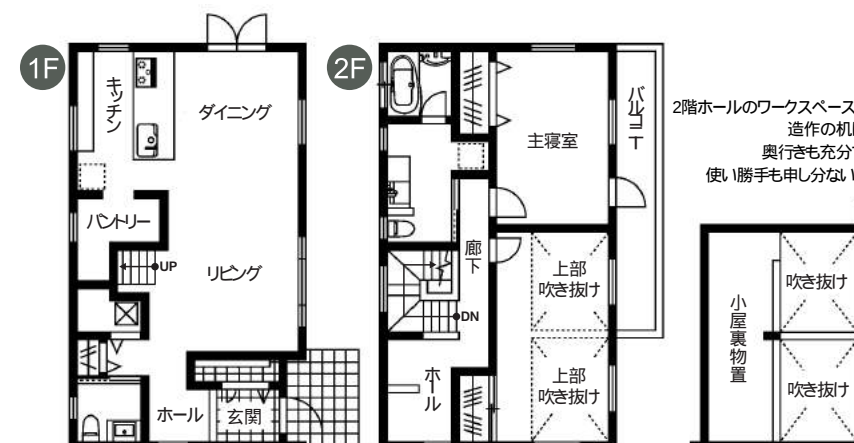
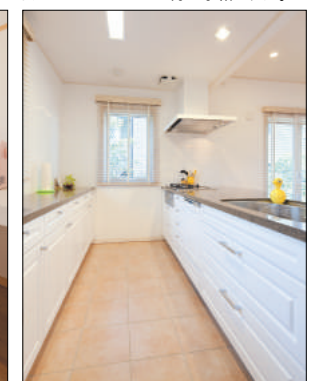
唯一無二のオーダーメイドの住まいづくりには、
ハウスメーカーとの信頼関係が欠かせない。その
点においても、迅速で柔軟な対応に、とても満足
しているというOさんご夫妻。的確なアドバイスと
きめ細かな配慮によって、住まいづくりもスムーズ
に進んだ。理想の住まいは、高機能住宅における高
い技術力とノウハウ、そしてプランニングから施工
まで安心して任せられる信頼感に
よって導き出された。住まいに寄せ
る想いを共有する——そんな常に
住まう人の視点に立った意識が、
何より大切なかもしれない。



借景の緑が美しいダイニング・キッチン。奥行きあるワークトップが
自慢の、ゆったりとしたキッチンはパーティーの際も余裕の広さ。



2階ホールのワークスペース。
造作の机は
奥行きも充分で
使い勝手も申し分ない。



House Data

- 敷地面積 / 189.11㎡ (57.20坪)
- 延床面積 / 113.07㎡ (34.20坪)
- 1階面積 / 56.02㎡ (16.94坪)
- 2階面積 / 57.05㎡ (17.25坪)
- 小屋裏面積 / 9.93㎡ (3.00坪)
- 構造 / 2×6壁工法、2×8屋根工法

●お問い合わせ / ジュテックホーム (株) ☎0120-206-244

悦楽時間の住人

人がいて、そこに住まいがある。仕事と余暇、そしてこだわりのライフスタイル。
そんな暮らしの情景を訪ねる——悦楽時間への旅。



1973年生まれ。大学で自然史を専攻。
学生時から野生動物・鳥類の調査、観察会、
子ども自然教室の指導などのボランティア活
動を实践。自然教育研究センター主任研究員、
山のふるさと村ビクターセンターでインタープリ
ターとして勤務。アメリカの国立公園等で短期
研修を経て現在はインタープリターとして森の
自然体験活動指導、環境教育活動の企画・
指導・運営、指導者の育成にあたる。

- 鳥類標識調査員 ●東京都鳥獣保護員
- 自然教育研究センター特別研究員
- インタープリテーション協会
<http://interpreter.ne.jp/>
- NPO法人日本エコツーリズム協会
<http://www.ecotourism.gr.jp/>
- 山のふるさと村ビクターセンター
<http://www.yamafuru.com/>



●奥多摩などの身近なところにも
生息しているカモシカ。



●小・中学生を対象とした
自然体験活動のひとつ。



●沖縄・山原においてガイド研修指導。



●笠取山で植物調査をする田畑さん。

第23話 インタープリター 田畑 伊織さん

インタープリテーション(interpretation)——
直訳すると「通訳」という意味だが、とく
に自然環境の様々な事象を、わかりやす
く人々に伝える 自然解説者 としての
活動を示す。まだ耳慣れない言葉だが、
エコツーリズムや環境学習などのブーム
とともに、最近注目されるようになった。そ
んな自然との橋渡し役ともいえるインター
プリターとして、第一線で活躍する田畑
伊織さん。奥多摩や奥秩父をフィールド
に、野生生物の調査や様々な環境教育
等を通して自然に深く根ざした活動を続
けている。今回、青梅駅から程近い里
山で行われたカモシカ調査に同行して
話をお聞きたした。

調査地は青梅の街からわずかに山間
に入った伐採地で、カモシカの観察場所
としても最適な草付の急斜面。正直こ
んな身近でカモシカが見られるとは驚き
だった。日本の固有種で国の特別天然
記念物に指定されているものの、近年は
食害が問題となって、一部で駆除の対
象にもされている。シカやクマと同様に、

野生動物保護と環境保全、そしていかに
人間との共存を図るのか——野生動物を
取り巻く環境は複雑で多くの問題を抱え
ている。確かなことは、森の状態や林業の
現状などと密接に関わり、社会や私たち
の暮らしとも密接に絡み合っているとい
う点だ。身近な自然の一端からも、自然の
いろいろな問題が見えてくる。インター
プリテーションが、そんな問題解決の糸口に
なってくれることを期待したい。

子供の頃から生き物に興味を持ち、野
鳥に深い関心を抱いた田畑さん。学生
のときにボランティアで携ったカモシカ
調査がきっかけとなって、本格的にフィ
ールドワークに係わる。フィールドでの豊富
な経験は、野鳥や野生動物の見識を深
めるとともに、田畑さんの様々な活動を支
えている。そして自然という、かけがえの
ない資源の価値を、人に伝えることが自
分の役割だと語る。単なる知識の伝授
に留まらず、自然をより理解し、享受する
ために、自然の目線に立った環境教育に
力を注いでいる。自然との出会い、発見
や驚きを大切にしたいという想いも強い。

田畑さんは小笠原で、ガイド育成や外
来種駆除にも携わっている。世界自然遺
産に登録された小笠原は、「東洋のガラ
パゴス」とも呼ばれる貴重な動植物の宝
庫だ。しかし世界自然遺産に登録され
たことによって、観光地化や外来種の問題
が大きな課題としてのしかかっている。

そこで重要になるのが、自然に触れる際
のルールづくりと意識の徹底だ。つねに
問題となるオーバーユースについても、
自然へのストレスを十分考慮した対策が
必要になってくる。やはり最も大切なこと
は、環境への配慮と自然に対する意識
向上に他ならない。そこでインタープリ
ターの役割がより重要視されている。

アウトドアがブームと言われて久しく、
人々が森や山に足を踏み入れる機会も
多くなった。情報や交通などの物理的な
面では、都市と山間、自然と人間との距
離は確かに縮まったといえる。だが自然
の英知に学ぶ機会や自然との関係は、
むしろ希薄になっているのではないだろ
うか。古来より日本人は森や身近な自然と
寄り添って暮らしてきた長い歴史を持つ。
近代化の波とともに、利便性や物質的豊
かさの代償として見捨てられた自然との
関わりを取り戻そうという動きも活発だ。
田畑さんは自らの活動を通して、自然と
人間の、目には見えない部分を繋げて
いきたいと語る。そして身近な自然にも、
もっと目を向けてほしいという想いから
日々様々な活動に取り組んでいる。東京
は亜熱帯から亜高山帯まで多彩な植生
を有し、少し足を伸ばせば、様々な野生
生物にも出会える恵まれた都市。まずは
近くのビクターセンターを訪ねてみては
いかがだろうか。情報提供はもちろん、自然
体験プログラムなどの様々なイベントを通
して、きっと貴重な体験が得られるに違
いない。地球環境も、やはり身近な自然から
考えることが必要なのかも知れない。



Weekend Hiking Spring

週末ハイキング案内

笠取山・唐松尾山・西御殿岩
Kasatoriyama 1,953m Karamatsuoyama 2,109.2m Nishigotenwa 2075m

東京都の最高峰・雲取山と奥秩父の雄・甲武
信ヶ岳を結び奥秩父主稜線上にある笠取山と
唐松尾山。南斜面は笹原やカラマツ、落葉樹な
ど比較的なだらかで明るい雰囲気に対し、北斜
面はシラビノなどの深い原生林に覆われ、鋭い
谷を刻み荒々しい対照的な景観をみせる。笠取
山の源頭部は多摩川の源流となっていて、近く
の小高い丘は多摩川・富士川・荒川の分水嶺
をなしている。つまりこの山を潤した水は、それ
ぞれの川へと分けられ長い旅に出る。
今回ご紹介するのは山麓の一之瀬高原を起点
に将監峠を経て、西御殿岩、唐松尾山、笠取山
を周回するコース。笠取山周辺はハイカーで賑
わうものの、西御殿岩から唐松尾山周辺は静け
さに包まれている。5月の連休以降、6月中旬に



かけて、新緑の頃が特におすすめ。カラマツ、シ
ラビノ、シャクナゲなど、変化に富んだ春の風情
を満喫できる。起点となる一之瀬高原へは、公
共交通機関がなく、アクセスは車もしくは中央線・
塩山駅からタクシーの利用に限られる。しかも
8時間に及ぶ歩行時間なので、よほどの健脚で
なければ、ベースの一之瀬高原もしくは、途中の
山小屋で、宿泊を組み入れた計画が望ましい。

Access > 中央線・塩山駅 タクシー約1:00 三ノ瀬・将監登山道入口
中央自動車道・勝沼IC 国道20号→411号・柳沢峠経由・一の瀬林道を経て約1:20 または
奥多摩駅 国道411号・塩山方面へ・一の瀬橋・一の瀬林道を経て約1:00 作場平駐車場
作場平駐車場 30台・無料(民営)民営(有料)

Course time > (作場平駐車場→0:30→)三ノ瀬・将監登山道入口→1:15→ムジナの巣→
0:50→将監小屋→0:10→将監峠→0:25→山ノ神→0:30→西御殿岩分岐→0:30→西御殿岩
→0:25→西御殿岩分岐→1:15→唐松尾山→1:10→笠取山頂→0:10→笠取山(西峰)→0:15→
笠取山西 水干往復0:30)→0:05→小さな分水嶺→0:15→笠取小屋→1:15→作場平駐車場
total > 8時間30分(休憩を含み)歩行時間(ゆっくり歩いた際の参考タイムですがお子さま連れの場合や体調などによって変わります)



- 笠取小屋 Tel.0553-33-9888 6,500円(1泊2食・要予約)・テント場あり <http://kasatorikoya.com/>
- 将監小屋 Tel.0553-34-2029 6,000円(1泊2食・要予約)・テント場あり
- 丹波山温泉「のめい湯」 Tel.0428-88-0026 10:00～19:00(最終受付18:00)・木曜休館・料金(3時間)¥600(子 供300円)
- カーナビ/丹波山村2901番地 道の駅たばやま <http://www.nomekiyu.com/>

北欧スイーツキッチン

北欧のおいしいお菓子 レフセ



ジャガイモを使ったノルウェーの無発酵パン「レフセ」。昔からデザートとしてだ
けでなく、食事パンとして食べられていました。
保存食なので多めに作って、冷蔵庫で保存できます。

材 料(8枚分)

- ・ジャガイモ……………300g
- ・全粒粉……………150g
- ・無塩バター……………20g
- ・生クリーム……………40g
- ・塩……………ふたつまみ
- ・牛乳……………適量

作り方

- ①ジャガイモを3～4カットにして蒸し器に入れやわらかく蒸す。
熱いうちにボールに裏ごしして、バターと塩を入れ粘り気を出さ
ないようにヘラで混ぜる。バターが溶けたら生クリームを入れて、
さらに混ぜ合わせて室温で冷ます。
- ②全粒粉を に加えて混ぜる(このとき生地が固い場合は牛乳
で調節。目安は耳たぶぐらいの固さ)ひとかたまりにして、生地
を8等分して丸める。打ち粉(分量外)を敷いた台にのせ、のし棒で
3mmぐらいの厚さになるまで円形に伸ばす(直径は15cm程度)
- ③ホットプレート(またはフライパン)を200 に暖めておき、こん
がり色づくまで両面を焼く。焼け上がった後、乾燥しないよう固く
絞ったふきんで拭いておく。
- ④お好みでバター、シナモンシュガー、クリームなどをのせて。

*協力/自然焼菓子工房OCO

WELLDO Check!!

早めの予防対策・早期駆除で
住まいをシロアリから守る!

熱帯から亜寒帯まで、陸地のほとんどの地域に分布しているシロアリ。
自然界では枯木などを分解する重要な働きも担っていますが、こと住宅に
とっては非常に厄介な生物です。シロアリ被害は建物外部からは発見しに
く、気づいたときには被害がかなり進行しているケースも少なくありません。
地震、台風、火災に次ぐ第4の災害とも言われ、実際には日本での被害
額は、火災による被害額に匹敵するとされています。被害を最小限に食い
止め、住宅の耐久性を損なわないためにも、何より事前の予防対策、そし
て早期発見、早期駆除が重要となります。シロアリの活動が活発になるこ
の時期、ぜひ、早めの点検、予防対策をおすすめします。そして5年に一
度の防蟻対策によって、大切な住まいをシロアリから守りましょう。



大切な住まいを
シロアリから守りましょう。

早期発見のポイント

- 4月～7月の繁殖期に周囲で羽蟻がみられる。
- 地面から伸びる蟻道が基礎部分にみられる。
- 木部を叩くと空洞があるような音がする。
- 近隣に古い木造家屋が多い。

こんなケースはシロアリ被害の可能性が高く、
すみやかな駆除・メンテナンスが必要です。
被害が大きくなる前に対策をおすすめします。

シロアリの予防対策

シロアリから家屋を守るためには予防が大切。
5年に一度は防蟻処理工事をお勧めします。
保証書付 施工後5年間 万の際も安心。

防蟻処理工事

- 工事費用の目安 /
1階部分の床面積(坪)×8,000円前後
(遠隔地は別途交通費)
- 工事期間 / 1日
- 保証内容 / 5年間保証書付(上限200万円)

●シロアリ対策、防蟻処理工事に関するご相談・ご依頼は、
ジューテックホーム(株)までお気軽に!



0120-206-244
ツ一バイシックスにしよう!



差出有効期間
平成25年5月
31日まで
切手不要

(受取人)
横浜市都筑区新栄町4—1
ジューテックホーム株式会社
快適生活情報誌ウェルドゥ編集係 行



お名前	フリガナ	ご年齢	歳
		性別	男 ・ 女
ご住所	〒		
お電話	— —		
E-mail	@		
ご職業			
同居のご家族	単身 ・ 夫婦 ・ 夫婦と子供1人 ・ 夫婦と子供2人 夫婦と子供3人以上 ・ 親と同居 ・ 3世代同居 その他 ()		

↑ 折り線(谷折り) ↑

お手数ですが、個人情報保護のため、折り線に沿ってを谷折りして、
のりしろ部分を糊付けして貼り合わせてください。

【読者プレゼント応募ハガキ】

- 応募方法 / 上記ハガキに必要事項および裏面のアンケートにご記入の上、キリトリ線で切り離して、折り線に沿って貼り合わせてください。切手は貼らずにそのままポストに投函してください。
 - 応募締切 / 2013年4月30日必着
 - 当選発表 / プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
- ご記入頂いた個人情報ならびにアンケートの内容はプレゼント発送および資料請求やご案内などの発送目的で使用させていただきます。ご記入頂きました個人情報は、ジューテックホーム株式会社が責任をもって管理・保管致します。

のりしろ

Present

必要事項および裏面のアンケートにご記入ください。



読者プレゼント!
小振りでもっと深めのサイズだから、使い方も自由自在——Hacoaのモダンな木の重箱Ju-Baco(2段)を3名様にプレゼント!

- サイズ: W152×D152×H171mm(2段)
- 重さ: 700g
- 材質: ウォールナット(ウレタン塗装)
- 応募締切2013年4月30日必着
- 発表は発送 5月 をもって代えさせていただきます。

写真の色合い等は実際と異なる場合があります。



この情報誌は、古紙配合率100%再生紙を使用し、環境にやさしい植物性大豆油・インキで印刷しています。

快適生活情報誌WELL-DO Vol.26 2013SPRING(春号) 2013年3月10日発行(年4回発行)
本誌の写真および記事の無断転載はお断りします。

Information

お役立ち情報

ひろげたい。快適な暮らし—— 春・夏のご紹介キャンペーン!

高機能住宅の魅力を、もっと多くの方に体感いただきたい——そんな願いから、ジューテックホームでは、ご紹介キャンペーンを実施しています。高機能オーダーメイド住宅、そのノウハウと経験を活かした高品質・高コストパフォーマンスのリフォーム。ご紹介いただいた方も、ご紹介された方も、きつとご満足いただけるキャンペーンです。消費税増税前の、お得なこの機会をお見逃しなく。機能性・快適性は「まちかどモデルハウス都筑の家」で実際に体感いただけます。オーダーメイド住宅やリフォームのご相談もお待ちしておりますので、まずは、お気軽にモデルハウスへお越しください。

- * 期間 / 2013年8月末日までのご契約 *
- * ご紹介キャンペーンの内容 *

注文住宅

ご紹介頂いた方がご成約の場合
一棟あたり

全国百貨店共通商品券

10万円分を進呈

リフォーム

ご紹介頂いた方へ

ご成約金額 **2%** 相当の全国百貨店共通商品券
を進呈(上限5万円まで)

※戸建住宅、マンション、店舗などリフォーム全般が対象。
ただしご成約金額が50万円(税別)未満は対象外。

ご紹介された方にも特典をご用意しております。
消費税増税前の、この機会をお見逃しなく!

キャンペーン期間・内容は変更になる場合もございます。
詳しく内容について、また、ご紹介頂ける場合は下記までお気軽にお電話ください。

ご質問・ご相談・ご依頼は ● ジューテックホーム(株)
フリーコール0120-206-244までお気軽に!

Exhibition

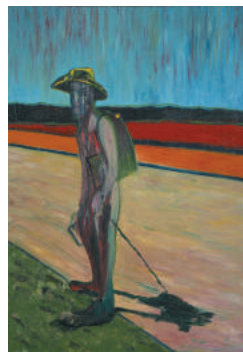
おすすめ展覧会情報

ピカソと並ぶ20世紀の巨匠。没後アジア初の回顧展 フランシス・ベーコン展

アイルランドのダブリンに生まれたフランシス・ベーコン(1909-1992)は、ロンドンを拠点にして世界的に活躍した画家です。ピカソと並んで、20世紀を代表する画家と評されており、生誕100年となる2008年から2009年に、欧米の主要な美術館で回顧展が開催されました。ベーコンは主要作品の多くが美術館に収蔵されており、個人蔵の作品はオークションで非常に高値をつけているため、展覧会を開催するのが最も難しいアーティストのひとつだと言われています。日本では、生前の1983年に東京国立近代美術館をはじめとする3館で回顧展が開催されて以来、30年振りとなります。没後20年を記念して開催する本展は、代表作、大作を多く含む33点により紹介するものです。企画内容も単なる回顧展ではなく、ベーコンにとって最も重要だった「身体」に着目し、その表現方法の変遷を3章構成でたどるというテーマ展でもあります。日本はもとよりアジアでも没後初となるこのベーコン展は、さまざまな意味で画期的だと言えるでしょう。

2013.3.8(金)〜5.26(日)
東京国立近代美術館
企画展ギャラリー

- 開館時間 / 10:00 ~ 17:00
(金曜日は20:00まで)
入館はそれぞれ開館の30分前まで
- 休館日 / 月曜日(ただし3/25、4/1、4/8、4/29、5/6は開館) 5/7
- 観覧料 / 一般1,500円、
大学生1,100円、高校生700円
*中学生以下、障害者手帳をお持ちの方と
その付添者1名は無料。
- アクセス
・ 東京メトロ東京メトロ東西線
「竹橋駅」1b出口より徒歩3分
- お問い合わせ / 03-5777-8600(ハローダイヤル)
- <http://bacon.exhn.jp>



『ファン・ゴッホの肖像』のための習作 V
1957年 ハーシュホフ美術館
Photograph by Stalsworth
© The Estate of Francis Bacon.
All rights reserved. DACS 2012 20012

お住まいに関する
ご相談・ご質問はお気軽に



0120-206-244
ツーバイシックスにしよう!

理想の住まいをカタチに。

JUTEC HOME

ジューテックホーム株式会社
一級建築士事務所・宅地建物取引業

〒224-0035 横浜市都筑区新栄町4—1 Phone 045-595-3222
www.well-do.com

ジューテックホームモデルハウス ● 営業時間 / 10:00 ~ 17:00
● 水曜・年末年始定休